

局長

1010

佐建第九四六號、五

大正十三年十月十六日

局長

山内佐世保海軍建築部長

眞島海軍省建築局長殿

海面埋立ノ件

釜山海軍用地々先埋立ニ關シ別紙土乙第一二四五號寫ノ通朝鮮
總督府土木部長ヨリ照會有之候處右ハ埋立工事竣功ノ上左記條
件ヲ附シ別圖ノ通該埋立地ト在來海軍用地ノ一部ヲ同海岸石垣
並防波堤ト共ニ相互交換スル事トセハ當府ニ於テハ支障ナキ見
込ニ有之候得共一應貴局ノ御意見承知致度

右照會ス
建築八五四號

13 10.20 接受

封

附箋紙

附

建築局

大正 13 年 10 日

本件埋立後ハ
鷹磯港ニ於テ
但シ埋立地ノ因
多定ナルカ如シ
要ナリヤ其ノ也
附箋ニ空欄ヲ條
大正有之



通朝鮮
左記條
岸石垣
ナキ見

紙箋附

附

建築局 申中

大正13年10月21日

海軍省軍務局

本件埋立後交換ヲ條件トシ大体ニ於テ
鷹取義五ナキ意見ニ候
但シ埋立地ノ周圍ハ幅約六間ノ道路トナス
多クナルカ如シ海軍用地トナラハ右道路ハ不
要ナリヤ其ノ辺平ノ明カナラシムルヲ要ス(一)
附言(交換ノ條件トシテ鷹取ノ事ト後日ノ爲一應

大務省ニ知ラセ置クヲ可トセズヤ研究ヲシテ

0103

0102

券
10.20
接収

附 箋 紙

大正十三年十月二十日

軍務局 第一課

海軍省建築課 四二〇

長官の内書見
系 長 殿

0103

追而右條件附交換ハ會社ニ於テハ異存無之候間爲念申添候

左記

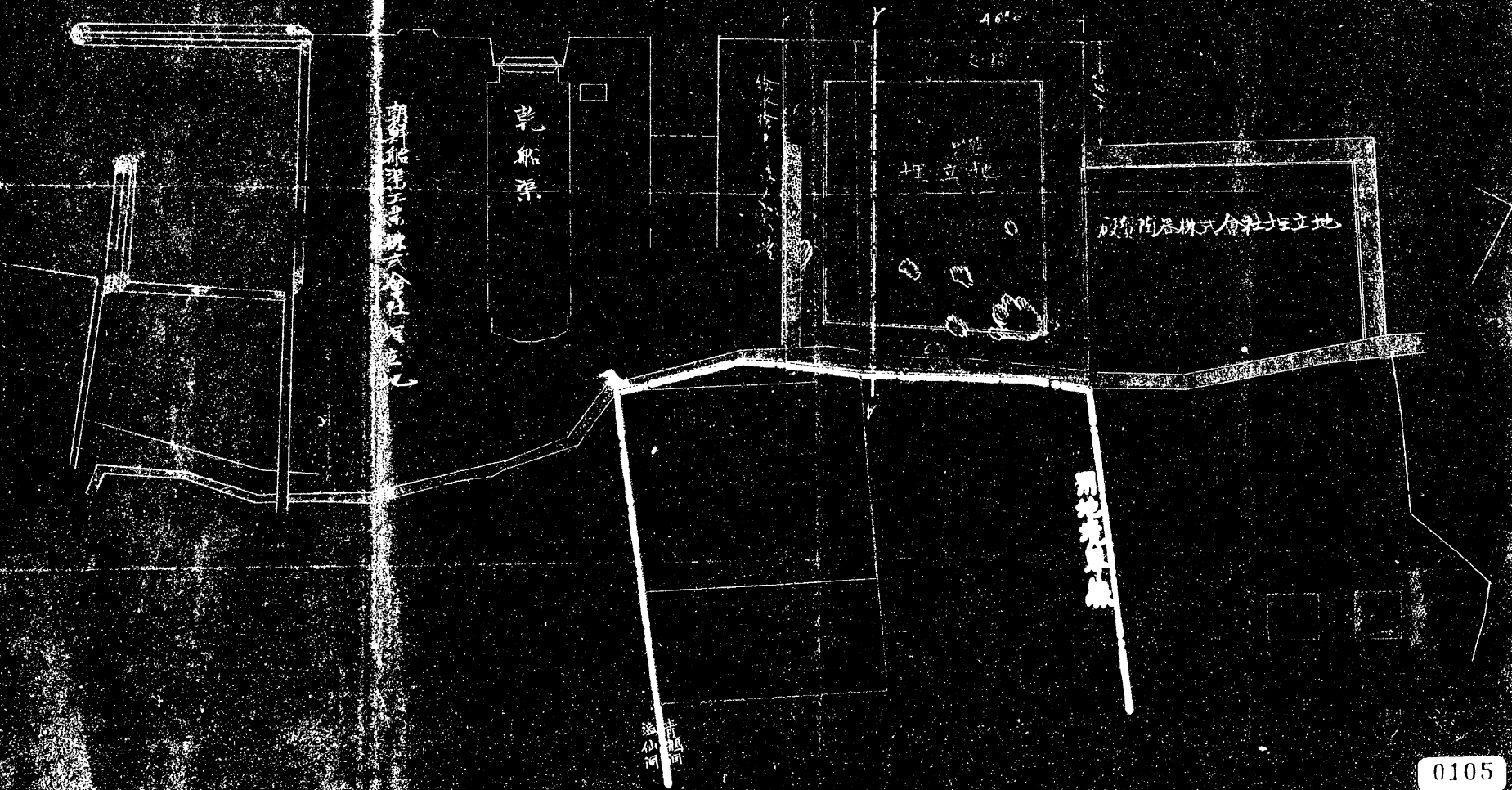
- 一、在來給水管ヲ圖示ノ位置ニ移轉スル事
- 二、給水場附近護岸石垣ハ干潮面下相當ノ深度ヲ保タシメ船艇ノ取水ニ便ナラシムル事

別紙六葉圖面二葉添

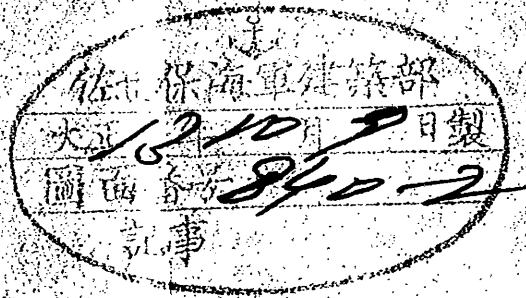
(終)

釜山府青鶴洞地先海面埋立計畫圖

縮尺千二百分一



0105



0106



2010

土乙第一二四五號

大正十三年七月十二日

朝鮮總督府土木部長 原 靜 雄

佐世保建築部長殿

海面埋立ノ件

目下海軍ヨリ釜山府ニ貸下中ニ屬スル釜山府青鶴洞前面ニ存ス
 ル給水栓ヲ布設セラレタル突堤區域ヲ包含シ今回朝鮮船渠工業
 株式會社ヨリ別紙ノ通り海面埋立ノ出願有之候處本件ハ給水管
 ヲ延長シテ新埋立地ノ水深ニ給水栓ヲ設ケシムルニ於テハ別ニ
 支障無キヤニ被認候處右ニ關スル貴見至急御回報相成度此段及
 照會候也

佐建第九四六號ノ二

一

五

庶第二五辨

海面埋立願

一、埋立、目的 造船台設置及倉庫敷地

一、埋立、水面位置 慶尚南道釜山府青鶴洞地先

一、埋立、面積 貳千貳百貳拾伍坪(內道路敷地九百八拾壹坪及合口)

一、道路築造 延長百拾伍間、存切幅、及同附屬構造物、共築造後無償提供

一、埋立、着手及竣工期限 即許可、日より六於日以内、着手、老少年後竣工

右別紙設計書及圖面、通り埋立致度、候條、即許可

相成度、此般、奉、候、也

大正十二年九月二十一日

慶尚南道釜山府益仙洞一番地

朝鮮船渠工業株式會社

出願者代表者取締役社長 大友親幸

朝鮮總督府
田中義一
齋藤實
殿

海

軍

慶尚南道 釜山府 青鶴洞地先

一 海面埋立工事設計書

總埋立面積 卅八坪五合

内

道路延長 卅六尺五寸 有効幅員 卅寸

道路側溝延長 卅五尺五寸 平均高さ 卅五寸

護岸石垣延長 卅七尺五寸 平均高さ 卅七寸

水抜暗渠 (鉄筋混凝土蓋) 高さ 卅五寸

此金額 卅萬 五 千 八 百 四 拾 円 也

内 詳

一位代價表

(甲) コンクリート立一坪当り 配合一：二：四

名称	材料	長	厚	寸	至	数量	単價	金額	備	要
セメント	大樽					一〇〇 樽	九〇〇〇	九〇〇〇〇	洗砂又ハ洗砂	
洗砂						四二 坪立	一八〇〇〇	七五〇〇		
洗砂利						八三 坪立	一八〇〇〇	一四九四〇		
人						一五〇 人	一三〇〇	一八〇〇〇		
計								一三〇五〇〇		
(乙)		上				配	合	一	三	六
セメント	大樽					七〇 大樽	九〇〇〇	六三五四〇		
洗砂						四四 坪立	一八〇〇〇	七九二〇		
洗砂利						八八 坪立	一八〇〇〇	一五八四〇		
人						一五〇 人	一三〇〇	一八〇〇〇		

計	(丙) コンクリート立一坪当り 栗石五合入	一〇五三〇〇	軍
コンクリート	七〇〇坪当り 一〇五三〇〇	七〇〇	
洗栗石	五〇〇坪当り 一〇〇〇〇〇	一〇〇〇〇〇	
人	一〇坪当り 一〇〇〇	一〇〇〇	
計	六尺暗溝 長一間当り	八〇坪当り 八〇一〇〇	別取回面一週
憑石及底	四八坪当り 一三〇〇〇〇	一五九三〇	
蓋	六尺 〇五五	一五九三〇	
鉄筋	一五坪当り 三〇〇	五四〇〇	
配力筋	一四坪当り 一〇〇	一一〇〇	
締結用	一八坪当り 一〇〇	一八〇	
基礎	一五坪当り 一〇〇〇〇	一八〇〇	

計	手傳	職工	家込	築石	計	雑費
	人夫	石工	家石	割石	護岸石垣	
				二坪以上	平一坪あり	
	一八〇〇	一八〇人	五〇坪	一〇〇坪		
	一〇〇〇	四〇〇〇	一〇〇〇	一七〇〇		
三一三〇〇	二一五〇	七二〇〇	五〇〇〇	一七〇〇	七四九二	七〇〇〇
						型枠材料等 その他

大金山府青鶴洞地先海面埋立工事

工程表

一 掘石工 着手ノ日ヨリ 三ヶ月以内ニ竣功

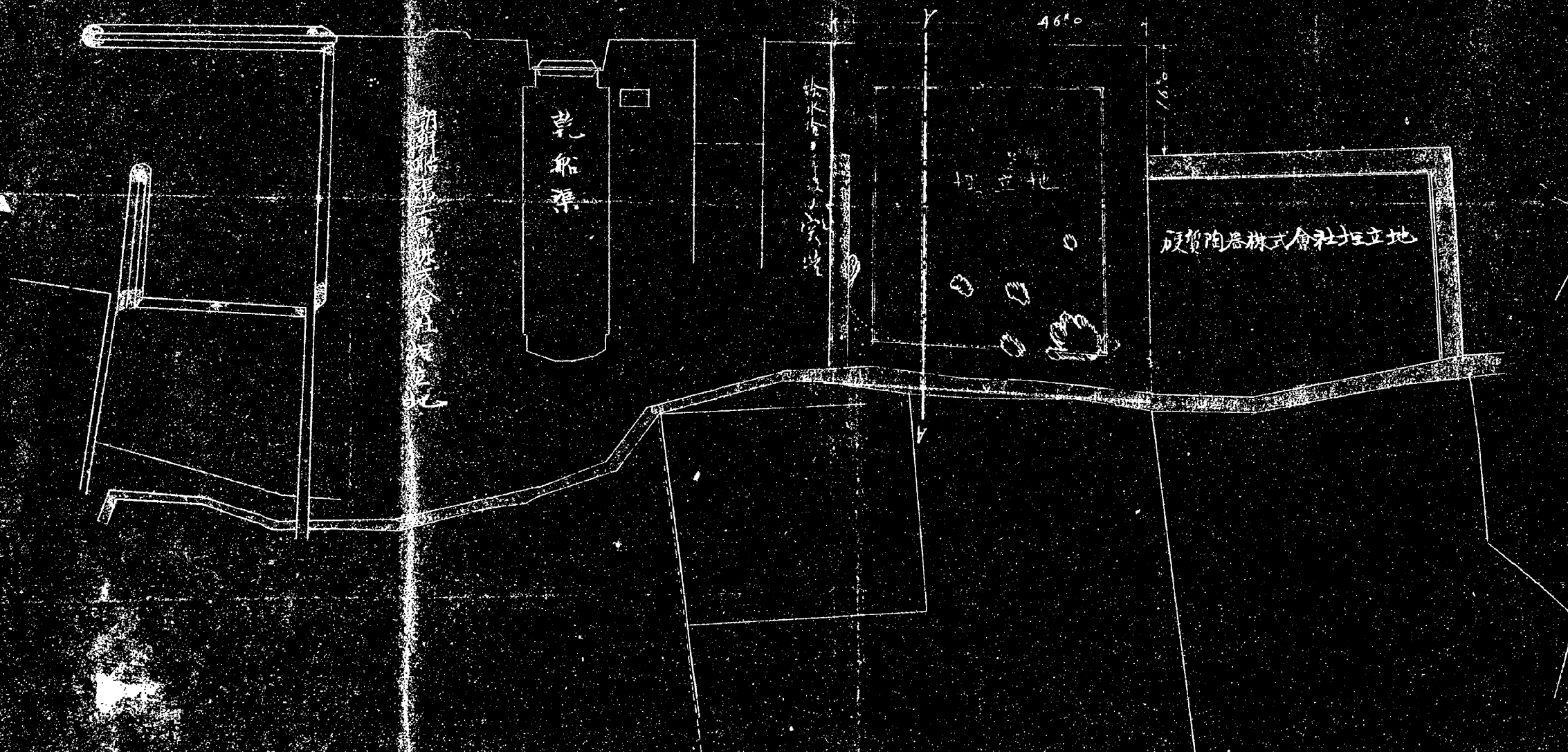
一 護岸石垣築造 着手ノ日ヨリ 五ヶ月以内ニ竣功

一 埋立及水抜暗渠道路側溝築造

着手ノ日ヨリ 十二ヶ月以内ニ竣功

金山府青鶴洞地先海面埋立計畫圖

縮尺千二百分一



信 兵部海軍建築部
大 12/10/11 日製
備 記 事
504

0118

佐建第九四六號八

大正十三年十一月三日

局長

局長

山内佐世保海軍建築部長

真島海軍省建築局長殿

海面埋立ノ件

客月十六日附佐建第九四六號ノ五ヲ以テ本件ニ關シ及照會置候處
更ニ別紙寫ノ通朝鮮總督府土木部長ヨリ催促ノ次第モ有之候條貴
局ノ御意見至急承知致度

右照會スノ

別紙一葉添

(終)

建 第九四六號

シ

海

軍



寫

0120

土乙第一二四五號

大正十三年十月二十七日

朝鮮總督府土木部長 原 靜 雄

佐世保建築部長殿

海面埋立ノ件

大正十三年七月十二日附土乙第一二四五號ヲ以テ及照會置候朝鮮
船渠工業株式會社出願釜山府青鶴洞前面ニ於ケル首題ノ件ニ關ス
ル貴見至急承知致度及照會候也

海

軍

0121

永	29	3	K, 191

建築局
軍務局
經理局

昭和七年七月十九日

局長

佐世保鎮守府司令長官

第二課長

海軍用地有償繼續使用ノ件報告



別紙寫ノ通山田源三郎ヨリ佐世保市島地町所在海軍用地ノ一部有償繼續使用方願出候處右ハ昭和六年七月三日佐鎮第五三號ノ二一一ノ三報告ノ通本年七月二日ヲ期限トシ使用許可シタル地域ニ有之繼續使用セシムルモ別ニ支障ナク見込ニ付別紙寫ノ通許可致候

添附書類

許可命令書寫一通

財産調書一通

昭和六年七月三日佐鎮第五三號ノ二一一ノ二許可書寫一通
出願書寫一通

(終)

海



軍





0122

三〇七

許可命令書

佐世保市島瀬町百四十二番地
山田源三郎

昭和七年七月二日附願出ニ係ル海軍用地有償繼續使用ノ件許可ス
但使用期間ヲ昭和七年七月三日ヨリ昭和八年七月二日迄トシ其他
ハ昭和六年七月三日附佐領第五三號ノ二一一ノ二許可條件ニ依ル
義ト心得ベシ

昭和七年七月十九日

佐世保鎮守府司令長官

海軍

土地使用者評定價格調査書

所在地	佐世保市	名	佐世保軍港内通線	数量	一〇二平方米	一ヶ年一平方 米ノ使用料	三〇二	一ヶ年ノ全額使用料	三〇二	備考
-----	------	---	----------	----	--------	-----------------	-----	-----------	-----	----

前記使用料ハ昭和六年五月佐世保市長ノ評價ニシテ種々就ヶ年ヲ経
過シタルノミニ付従来ノ使用料ヲ至當ト認ム

右評定ス
昭和七年七月七日

佐世保海軍總務部長

海軍

日名

財産調査書

新産番号	建二七〇
名	佐世保軍港構内通路敷地
称	
種	
目	
数	七四四九〇
量	平方丈三五二五九
價	二二三
格	佐世保市
所在地	
取得年月日	昭和二十二年六月
摘要	

備考 本價は改訂以前、モノナリ

海軍

寫

0125

佐鎮第五三號ノ二一ノ二

許可命令書

北松浦郡大島村三三九番地

山田源三郎

昭和六年六月四日願出ニ係ル海軍用地有償使用ノ件左記條件ヲ附シ許可ス

昭和六年七月三日

佐世保鎮守府司令長官

左記條件

- 一所在地 佐世保市島地町所在佐世保軍港構内通路敷地ノ一部出願書添附圖面指定ノケ所
- 二使用坪數 拾平方米
- 三使用目的 通路敷地
- 四使用期間 許可ノ日ヨリ滿一ケ年

海軍

使用料

別紙評定價格調書ノ通一ヶ年金參圓貳錢トシ佐世保海軍
 經理部長ヨリ發スル納入告知書ニヨリ納入スヘシ

六 既納料金ハ如何ナル事故アルモ返戻セズ

七 許可ヲ受ケタル權利ハ之ヲ擔保ニ供シ又ハ讓渡スルコトヲ得ス

八 目的以外ノ用途ニ使用スルコトヲ得ス

九 堀鑿土砂運搬ノタメ下水其他海軍ノ工作物ニ毀損ヲ與ヘタル場合ハ

官ノ命スル處ニ從ヒ願人自費ヲ以テ原狀ニ復スヘシ

一〇 搬出土砂ヲ道路面ニ散亂シ一般交通ノ妨害ヲ爲スヘカラザルハ勿

論海軍ノ下水溝ヲ閉鎖セザル様相當ノ設備ヲナスヘシ

一一 左ノ場合ハ何時ニテモ無償ニテ原狀ニ復シ返地スヘシ

(一) 官ニ於テ必要ヲ生ジタルトキ

(二) 本許可ヲ取消シタルトキ

(三) 期間滿了又ハ使用者ノ都合ニ依リ返地セントスルトキ

一二 前各項ニ違反シタルトキハ本許可ヲ取消スコトアルヘシ此場合ニ
 於ケル損害ハ官其責ニ任セズ

別紙評定調書一通添

(終)

寫

0127

佐鎮第五四號ノ二七一

海軍用地有償繼續使用願

客年七月三日佐鎮第五三號ノ二一一ノ二ヲ以テ佐世保鎮守府司令長官ノ許可ヲ受テ通路敷地トシテ使用中ノ左記海軍用地ハ本年七月二日ヲ以テ期間滿了致候處御許可期間内ニ宅地開墾末了ニ就キ昭和八年七月二日マデ期間延長引續キ使用致度候條御許可相成度御願候也

一佐世保市島地町所在

海軍用地 拾 平 方 米

昭和七年七月二日

佐世保市島瀬町百四拾貳番地

山 田 源 三 郎

佐世保鎮守府司令長官
中 村 良 三 殿

海 軍

土地使用料評定價格調書

所在地	佐世保市	名稱	佐世保軍港構 内通路敷地	數量	一〇二五 平方米	一ヶ年一平方 米使用料	一ヶ年全 額使用料	備 考
					圓	三〇二五	三〇二五	

前記使用料ハ昭和六年六月佐世保市長ノ評價及使用許可條件ヲ參酌
シテ評定ス

昭和六年六月二十四日

佐世保海軍建築部長

海軍